

夏休み 2019 宿題・自由研究大作戦
わくわく教室【仙台会場】議事録

出演者：バクコメ

サイエンスパフォーマー すずきまどか

生産者 加藤絵美

事務局司会 はい、お待たせしました。皆さん、こんにちは。本日は、『夏休み 2019 宿題・自由研究大作戦!』にお越しいただきありがとうございます。このステージでは、『知ろう! 考えよう! 親子で学ぶ、食品中の放射性物質』をテーマに、食品中の放射性物質について皆さんで学んでみたいと思います。進行は宮城県住みます芸人のバクコメのお2人です。よろしくお願いします。どうぞ大きな拍手でお迎えください。

半澤 皆さん、こんにちは。宮城県住みます芸人のバクコメです。本日、司会進行を務めさせていただきます。よろしくお願いします。

秀作 よろしくお願ひします。ありがとうございます。なるほど。こんなにたくさんの方いるから、ちょっと聞いてみようかな。われわれ、宮城県に住んでるバクコメっていうんですけども、知ってる、もしくは知らないって人。

半澤 いや、全員手挙げちゃいますから。知ってるもしくは知らないだよね。

秀作 知ってるよっていう人いらっしゃいますか。あ、びっくりした。今、お兄ちゃん手挙げたのかと思ったら、ジュースに肘掛けたただけだ。ちょっと知らなかったのね。

半澤 よろしくお願ひします。さて皆さま、本日は『夏休み 2019 宿題・自由研究大作戦!』来てくださいます、誠にありがとうございます。

秀作 ありがとうございます。夏休みですからね。宿題って今年多いんですか、皆さん。

半澤 多いんじゃないですか。

秀作 ドリルやってんの、ドリル。やってんだ。大変よね、宿題ね。

半澤 ここからは、『知ろう! 考えよう! 親子で学ぶ食品中の放射性物質』と題しまして、食

品と放射性物質についてみんなと一緒に学びながら、食べ物の安全について考えていきたいと思います。

秀作 なるほど。ちょっと結構、頭良くなりそうだね、これ。

半澤 頭良くなりそう。けど、夏休みの宿題とか、皆さんまだやってるからいい研究になるかもしれないですよ。

秀作 だってもう放射性物質について詳しくなったらさ、学校の他のみんなからもちょっと、お、おまえすごいなってなるんじゃない？

半澤 そうですね。

秀作 なかなか難しそうなお話ですからね。

半澤 夏休みなんかね、みんな家でなんかテレビとか見てることのほうが多いですよ。アニメとか見てなかったですか。

秀作 僕はアニメ大好きですから。夏休みはアニメばっか見てましたよ。

半澤 何見てました？

秀作 何でしょうね。僕、『ドラゴンボール』とか見てましたよ。

半澤 『ドラゴンボール』いいですよ。

秀作 とりためしてるの。あの歌、いいじゃない。『ドラゴンボール』の歌って。

半澤 『ドラゴンボール』？『チャラヘッチャラ』みたいなやつ？

秀作 それね。それ、『ドラゴンボール Z』のほうでしょ。僕、どっちかといったら、最初の『ドラゴンボール』が好きなんです。『摩訶不思議アドベンチャー』のほう。聞けば分かるかな。『らららーららららららら。たーらーらーららららら。たららーらたららーらら。くわんくわんくわんかんかんかん。てってってって。胸ドキドキ』……。

半澤 知らねえよ、おまえ。

秀作 絶対知ってるでしょ、これ。1番と2番の間の部分。

半澤 いや、誰が分かるんだよ、そんなとこ、おまえ。『摩訶不思議アドベンチャー』っていったら、『つかもうぜ』でしょ。

秀作 それぞれ。『つかもうぜ、ドラゴンボール、世界でいっと一何とかかんとか』ってやつ。

半澤 いや、知らねえんじゃねえかよ、おまえ。

秀作 『この世はでっかくつかもうぜ、つかもう、今こそつかもうぜ、つかもうぜ』。

半澤 いや、どんだけつかむんだよ、おまえ。みんな、『アンパンマン』とか？『アンパンマン』なんか、赤ちゃんが見るやつですよ。

秀作 そんなことない。歌詞なんかもある、大人の心に刺さる歌詞なんだから。みんな知ってる歌ですけどね。『何が君の幸せ。何をして喜ぶ。分からないまま終わる、そんなのは嫌だ。忘れないで、夢を。こぼさないで、涙。だから君は飛ぶんだ、どこまでも。そうさ、恐れなくてみんなのために。愛と勇気だけが友達さ。あっぱ一。アンパンマン、優しい君は。行け、みんなの夢守るため』。泣いてた。

半澤 泣いてないだろ。

秀作 感動して泣いてた。

半澤 アニメとかもあるけど、今日はちょっとね、お勉強して。賢くなりましょう。このセミナーではですね、食品中の放射性物質に関して、みんな考えていこうということなんですけども。

秀作 いいじゃないですか。

半澤 ちょっと難しいんじゃないかと思ってる方多いと思いますけども。

秀作 何の話だか分からないもん、放射性物質。聞いたことあるけど。

半澤 放射性物質って大体何なんだと。見たことある人。

秀作 ないです、僕。なんか雰囲気だけど、何となくこういう感じするけど。

半澤 見たことない人。

秀作 見たことない。

半澤 しっかり説明しますんで、ご安心ください。知らなくても驚くことないですから。今日は放射性物質について、正しい情報を持って帰れるようにご説明いたします。あとです、最初に言っておきますけれども、大人の方、お手元にアンケートありますよね。最後にアンケートと引き換えにお土産をご用意してるみたいなので、聞きながら準備していただきたいと思います。

早速、本日ご一緒する方々をご紹介していきたいと思います。まずはお隣、福島県の生産者、加藤絵美さんです。正面のモニター、こちらご覧ください。

秀作 ここからばんって出てくるのかな。

半澤 そこからは出てこないです。

(加藤) 『夏休み 2019 宿題・自由研究大作戦!』の会場にお越しの皆さん、こんにちは。

秀作 こんにちは。

(加藤) 東北の福島県で農業をやっている加藤絵美です。ここ福島県は、夏を迎えてお米もすくすく育っています。

秀作 へえ、お米だ。

(加藤) 私は、福島市で一番広い田んぼでお米を作っています。食べ物を生み出す農業は、とてもやりがいがある仕事だと思います。私たちは、食べ物がなければ生きてはいけません。今日は、みんなが毎日食べるお米の作り方ををご紹介します。

秀作 食べ物作る現場。

(加藤) 農業は自然を相手にするので、まだまだ学ぶことが多いです。お米は1年を通して栽培をしていくものです。春先の3月の田起こしに始まり5月の田植え、9月の稲刈りを中心に1年を通じて多くの作業があります。見てください。

秀作 何?

(加藤) 稲もすくすく育っています。

秀作 育ってるね。

(加藤) 田んぼや多くの水路には、本当に多くの生き物たちがいます。ちょっと見てみましょう。

秀作 アメンボ? カエル。これも食べれんのかな。

半澤 これは食べれないですね。

(加藤) 私の自慢のお米です。

秀作 びっくりした、カエル入ってんのかと思った。

半澤 なんでだよ。

(加藤) お米は気温の変化で味が悪くなるため、家では去年の秋に採れたお米を玄米のまま涼しい場所に保管してその都度精米して食べています。

秀作 いいね、玄米もいいもんね。

(加藤) 私たちの作っているお米は、毎年、失敗と成功を繰り返しながら、ちょっとでもおいしくできるように1年間一生懸命大切に育てています。

半澤 おいしそう。

秀作 おなか空いてきちゃった。

(加藤) 福島盆地の特徴である寒暖差と福島市の清流で、やさしい甘みと粒揃いが良く、

食べ応えがあり、しっかりとした食感が楽しめます。

秀作 なるほど。おいしそうだね。自分で食べちゃった。

半澤 いいでしょ、別に。

秀作 食べれんのかと思った。

(加藤) うん、やっぱりおいしい。会場にお返しします。

秀作 おいしそうもん。

半澤 戻ってきましたね。会場に戻ってきました。

秀作 いいね。銭形金太郎みたいな格好してたね。

半澤 黄色いつなぎね。かわいらしかったですけれども。というわけで、本日は VTR に登場いただいた加藤さんに会場に来ていただきました。加藤さん、バクコメです。よろしくお願いします。福島のお米、おいそうですね。今日、ご苦勞されたことや工夫されていることなどなど伺いできればと思ってますので、よろしくお願いします。

加藤 よろしくをお願いします。

秀作 お願いします。もう、だってお米すごいおいしそうだった。

加藤 おいしいと思いますよ。食べてほしいです。今すぐに。

秀作 今日、食べれんのかな。帰り。

加藤 そうですね。

秀作 おいしそうだったわ。

半澤 そして、もうお一方。サイエンスパフォーマー、すずきまどかさんです。よろしくお願いします。

すずき よろしく願いいたします。

半澤 サイエンスパフォーマーというのはどういうことなんですかね。

すずき 楽しい科学実験を日本全国の科学館や、あとは小学校や中学校に行って、みんなに分かりやすくお伝えする、そんなお仕事をしています。

秀作 今日もなんかじゃあ、ちょっと実験とか見れたりするんですかね。

すずき はい、今日は実験を交えながら、放射線について皆さんにお話できたらなと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

半澤 すずきさん、よろしくお願いします。

秀作 楽しくお勉強できるのいいですね。

半澤 早速なんですけども、加藤さん、田んぼには稲が、先ほどのびのびと育っていましたね。

加藤 はい。

半澤 VTR では、豊かな自然が広がる福島に見えたんですけれども、8年前に大変なことがあったんですよね。

加藤 そうですね。宮城県にお住まいの方も本当に大変だったと思うんですけれども、福島はやっぱり震災後、すぐに原発事故ということが起きてしまって、さらに農家や住民を苦しめるということが起こってしまい、結構、大変な日々が続きました。

秀作 原発の事故があったせいで、農作物が売れなくなっちゃったってことですか。

加藤 そうですね。いわゆる風評被害というものが福島にはありまして。

秀作 なるほどね。

加藤 そうなんです。

半澤 そんなにやっぱり売れなくなっただけですか。

加藤 そうですね。風評被害というか、放射性物質とか、そういうもののあれなのかなと思ってはいたんですけど、自分では科学的なことも何も分からなかったの、説明もできず、結構苦しい時期があったのは事実ですね。

秀作 そうなんだ。やっぱもう福島のお米とか、福島の農作物っていうだけで、やっぱ売れなくなっちゃうんですか。

加藤 そうですね。今まで買ってくれていたお友達とか、お米屋さんがなかなか買ってくれなくなったっていうのは、本当にありました。

秀作 なるほどね。

半澤 今、どんなお気持ちでお米作ってるんですか。

加藤 今は、こういう所に呼んでいただけたらする中で、応援してくれる方が増えてきたので、そういう人たちのためにもおいしいお米を作っていきたいなという思いでやっています、今は。

秀作 なるほどね。やっぱこれからみんながお勉強すれば、間違った知識がなくおいしいお米がおいしく食べれるってことですね。

加藤 そうだと思っています。

秀作 みんなやっぱ分からないから手が出せなかったりするのかもしれないですね。

加藤 そうですね。

秀作 そっか、じゃあ今日は安全性についてもみんなでお勉強できたらと思います。

半澤 そして、先ほど、加藤さんがおっしゃってた放射線なんですけれども、すずきさん、放射線ってそもそも何なんですか。

秀作 なんかよく分かんないの、放射線、放射物質とか。

すずき　すごいいい質問、今いただきましたが、放射線は見たり触ったりすること、匂いもしないですけども、昔から身の回りにありました。

半澤　身の回りにあるんですか。

秀作　原発の中にしかないものじゃないんですか。

すずき　違います。昔から身の回りにある。それ、どういうことかとお説明しますと、地球ができた昔から、地球上には自然の放射線が飛んでました。また、宇宙にはもっと多くの放射線が飛び交っていて、一部は地球に飛んできてます。

秀作　え、もう宇宙から降り注いでるんですか。

すずき　うん。ただ、大気があるから、量は減ってるけど、確実に届いてます。さらに、大地から取れる農作物や食品にも放射線を出す物質は含まれているので、私たちは毎日、気が付いてないけれど、放射線を受けてるんです。

秀作　なんか放射線、放射線っていうと、全部が全部悪いってイメージあるんですけど、常にわれわれはちょっとずつ浴びてるんですか。

すずき　あの事故の前よりずっと前から。もうお父さま、お母さまが生まれる前から。

秀作　ご先祖さまもずっと浴びてんだ。

すずき　そうなんです。ずっと浴びてます。

半澤　じゃあ本当に身の回りに放射線ってあるんですね。

すずき　あります。実際にどうあるのかっていうのを、実際に測ってみたいと思います。

秀作　測る？

半澤　測る？

秀作　目に見えないんですもんね。

すずき うん。測る機械があります。これを、環境放射線モニターという機械でして、このボタンを押すと。えい。

秀作 そんな機械があるんだ。

半澤 ボタンを押すと？

すずき 聞こえた？ 前のお友達が聞こえたようですが。聞こえないですよ。

半澤 聞こえないですね。

すずき なので、マイクで、ちょっとマイクを通して聞いていただきたいと。聞こえた？ この、ピッという音がしますよね。

半澤 聞こえます。ピッピッという音。

すずき これが今、この機械が放射線をキャッチして、音にして私たちに聞かせてくれているんです。実際に今、飛んでいます。

秀作 じゃあもっといっぱい放射線が当たると、もっと音がピッピッピッピッてなるんですか。

すずき そうですね。今、この会場の中ではこの程度の放射線。

半澤 目に見えないんですけど、放射線は僕らの周りにあるってことは分かったんですけども、でも見えないって言われると、見たくなりますよね。

秀作 なんか目で見てみたいですね。

すずき なので、私たち、直接放射線見ることでできないので、放射線が通った跡が分かる実験装置あるので、それを皆さんにご紹介したいと思います。

秀作 放射線が通った跡。

すずき これです。これは、霧箱と呼ばれている装置で、中に水蒸気とアルコール蒸気が充満、いっぱい入ってます。そこに放射線が通ると、その通った跡がまるで飛行機雲のよ

うに、飛跡と呼ばれているものですが、通った跡が見えてしまうというものなんですね。次の画面で、動画を皆さんにご覧いただきましょう。こんな感じで見えます。これが放射線通った跡なんですよ。

秀作 このもやもやっていう線がですか。

すずき そうです。例えば、それぞれありますが、実は通ってる放射線の種類によって、見えてくる線、具合が変わってくるんです。今、これ、ちょっと白いの大きく出ましたよね。

半澤 大きく出ましたね。

すずき ここもそうですが、これは違う種類の放射線通ってます。

秀作 放射線にも種類があるんですか。

すずき 種類あります。何種類もあります。アルファ線とかベータ線とか、いろんな線があって、それが通るときにちょっと様子の変わった見え方をします。ここもそうですね。様子が違ってます。

秀作 こんなふうに見えるんだ。

半澤 なんか目に見えない放射線だけど、実はこうやって飛んでるんですね。どう、皆さん、見えた？ 見えた人。

秀作 見えたね。

半澤 見えたね。

すずき これだけ見えたら見えますよね。

半澤 見えたね。

すずき これはちなみに、ちょっと次のスライドで。こちらの会社から画像をお借りしました。はい、どうぞ、どん。この会社の素敵な放射線を見る霧箱の機械でした。ちょっとお借りしてきました。RADO（ラド）。

秀作 なるほど。

半澤 加藤さん、いかがでした？

加藤 初めて動くものを目で見て、ちょっと驚きました。今まで見たことなかったのです。

秀作 想像と違いましたよね。

加藤 全然違いました。

秀作 なんか線っていうから、ぴーんって光みたいに、ペーんってなってんのかと思ったら、くるくるくるってなったり。

加藤 うにようによってしてました。

秀作 なるほどね。

半澤 あんなふうに飛んでるんですね、すずきさん。

すずき 今さっき、機械を通して、あとは霧箱で見たのは放射線と呼ばれるものです。でも、その放射線を出すその物自体というのもまたあるんですよ。それが放射性物質です。

秀作 そう、それがよく分かんないの。放射線と放射性物質っていう違いも分からないし。教えてください。

すずき それを会場のみんなに、そしてお父さまやお母さま、そしてバクコメのお2人にもよく分かるように、こんな画面ご用意しました。ご覧ください。よく分かるように、電球を例にとってご説明したいと思います。この電球に当たるのが放射性物質です。電球に当たるのが放射性物質で、そこから出てる光が放射線です。放射線がそこから出ています。光は目で見ることはできますが、放射線は目で見ることができない。そんな大きな違いがあります。

次、お願いします。保護者の皆さまがた、こんな言葉聞いたことありませんか。『ベクトル』、『シーベルト』、あれ、一体何なのかって思いますよね。実は、放射性物質の放射線を出す力のことをベクレルという単位で表します。それが単位なんです。人が体に受けてしまったものをシーベルトと呼ばれているので、そこに違いがあるんですね。ベクレルとシ

ーベルトは、ベクレルは出す力。

秀作 要するに、電球でいうと、どれだけ光が強く出せるかっていうワット数みたいなことだ。

すずき そうです。

半澤 シーベルト。

すずき 明るさを感じる力かな。どれぐらい明るかったかとか。

半澤 シューベルトなら聞いたことがありますけどね。

秀作 『魔王』歌ってるやつだよな。

半澤 シーベルト。

秀作 シーベルトね。

半澤 ここまでいろんな話を伺って、放射線や放射性物質はどんなものか、ちょっと分かってきたと思うんですけども、さっき言ってた、事故による食べ物の中の放射性物質、これ、大丈夫なんでしょうか。

すずき これはやっぱり、結局は多い、少ない。量の問題なんです。分量の問題です。事故の後、福島では、加藤さんのような生産者の方々と協力して、食品中の放射性物質ができるだけ少なくなるように、田んぼや畑の土を全部入れ替えちゃったり、大変でしたよね。

秀作 土を入れ替えたんですか、全部。

すずき なさったんですか、やっぱり。

加藤 してる所もありました。

半澤 大変だ。

すずき あとは、肥料を工夫したりしてたんですって。さまざまな取り組みをすることで、

食品の安全性を確保する視点から定められた基準値と呼ばれるものを超えている食品、基準値を超える食品はほとんどなくなったそうです。

秀作 安全ということですね、じゃあ。

すずき お米は平成 27 年から 5 年間も、一つも基準値超えてません。

秀作 安全なんじゃん、じゃあ。

すずき だから、流通している食品は安全と言ってしまっても問題ないと思います。

秀作 なるほどね。そうなんだ。

すずき 先ほど、霧箱でものすごい、ラドさんが作ったすごい霧箱でばんばん放射線が通ってる画像を皆さんにはご覧いただきましたが、実はこの霧箱って、簡単な、おうちにある道具で作ることができるんです。

半澤 作れる？

すずき できます。

秀作 じゃあ家で放射性物質っていうか、放射線を見ることができる。家でできるんだ。

すずき 見ることができます。それを後で、14 時、午後 2 時から消費者庁さんのブースで、私、皆さんにご説明しますので、作り方をご説明。どうしてそれが見えるのかなってお話もするので、後で良かったらみんな、消費者庁さんのブースに遊びに来てほしいなと思います。

半澤 2 時からということですね。

すずき 皆さん、放射性物質、放射線について、何となく分かっていただけました？

秀作 分かった。

すずき すごい、お父さんがうんうんっておっしゃってくださった。うれしい。じゃあ、今日はそんな分かってくれた皆さんに、ちょっとしたクイズ、これを行って、みんながど

れぐらい分かったのかなというのを、みんな、私に、そしてバクコメのお2人、加藤さんに見せていただきたいなって思います。

秀作 おさらいのクイズですね。

すずき おさらいのクイズです。

実は、クイズに正解した人には、この謎のブルーの箱からとおきのプレゼントが飛び出してくるので、後で正解した人は楽しみにしててくださいね。

秀作 何だろう。

半澤 何？

秀作 飛び出してくんの？

半澤 飛び出してきちゃう。

秀作 貞子かな。

半澤 貞子が出てこないんじゃない。

すずき 貞子が出てこないと思いますよ。さあ、それではクイズいきたいと思います。では、早速1問目いてみたいと思います。

半澤 1問目。

すずき じゃじゃん。放射線は目で直接見ることはできない。マルだと思った人は、その場でお椅子から立ち上がってください。

半澤 マルだと思う人は立ち上がってください。

すずき 見ることはできない。機械を、装置を使わなかったら見れない。そう思う人は立ってちょうだい。

半澤 結構立ってる人が多いですけども。じゃあ正解は何なんでしょうか。お願いします。

秀作 マル。

半澤 マル。

すずき マルの人に、どうぞお願いします。

秀作 いくよ。あれま。

半澤 うわー。いったいった。空気砲だ。

すずき それでは第2問いきたいので、一回、みなさん座ってください。

第2問。放射線は自然界に普通にある。普通にある。そうだそうだって思う人はまた立ってください。

秀作 さあ、どうだろうね。

すずき では、正解お願いします。

半澤 正解。マルなんですよね。

秀作 マル。いくよ。あれま。

半澤 うわー、真っすぐ飛んでった。

秀作 すごい。

すずき 次の問題いつてみたいと思います。また座ってください。

第3問です。放射性物質は私たちが普通に食べてる食べ物にも含まれちゃってるよ、そう思う人は立ってください。

半澤 食べ物にも含まれるのか。

秀作 どうだろう。

半澤 じゃあ答えをお願いします。

秀作 マルだ。

半澤 マル。

秀作 いくよ。せーの。あれま。

半澤 うわー。すごい。飛んでった。

すずき 不意打ちをくらったお父さんいますね。

半澤 続いての問題いきましょう。

すずき 第4問です。お店で売っているお米やお野菜は安心して食べられる。そうだ、安心して毎日ばくばく食べちゃうって思う人は立ってください。

半澤 さっきこれ、すずきさんが言ってましたからね。安心して食べれるのかな。

半澤 正解は。

秀作 マルだ。いくよ。あれま。

すずき うわー。

半澤 うわー。すごい。

すずき いよいよ最後の問題です。

半澤 最後の問題。

すずき これはね、マルバツではなくて、みんなに言葉、言って答えてほしいんだけど、福島のおいしい食べ物って一体何かしら。

半澤 いっぱいあるね。

すずき 後でね、せーのって言うってくれるから、そのとき叫んで。

秀作 なるほど。

すずき 何かな。

半澤 福島のおいしいもの。

秀作 何だろうな。

すずき いろんななものがあるよね。加藤さんの映像にも出てたわよね。何かしら、何かしら。

半澤 じゃあいけますよ。福島のおいしいもの何？ せーの。

すずき 聞き取れなかった。

半澤 せーの。全部正解。

秀作 やったー。いくよ。せーの。あれま。

半澤 全問正解です。皆さん、素晴らしい。

秀作 素晴らしい。なるほどね。おいしいものいっぱいあるもんね。

半澤 というわけで、本日は『知ろう!考えよう!親子で学ぶ食品中の放射性物質』というテーマでお送りしてきましたけども、最後に会場の皆さんにメッセージ、加藤さん、お願いします。

加藤 今日は皆さん、ありがとうございます。正しい知識をこんなに多くの人に知ってもらうことができ、とってもうれしかったです。これからもおいしいお米を作れるように頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

秀作 ありがとうございます。

半澤 ぜひおいしいお米作ってください。すずきさんお願いします。

すずき 放射性物質は普段は目では見ることできないから心配になっちゃうよっていう方もいらっしゃるかもしれませんが。でも、生産現場や地域の努力などによって、今では売られている食品は安全です。だから、安心して食材、お買い求めいただいて大丈夫です。そして、さっきも言いましたが、あちらの消費者庁ブースで、私、霧箱の、どうやっておうちで作れるのかっていう作り方のお話もしますので、良かったら遊びにぜひ来ていただきたいなって思います。

半澤 ぜひとも消費者庁ブースのほう、お願いします。今日は放射性物質について、すごく勉強になりました。

秀作 勉強になった。なんかいっぱいお米食べたくまりましたよ。

半澤 みんな、今日は来てくれてありがとうございます。

秀作 ありがとう。

半澤 参加してくれたみんなに、なんと福島からおいしい桃ジュースのお土産が届いています。

秀作 あれま。

半澤 福島の桃畑、今、こんな感じになってます。

秀作 いいね。取りたい、これ。

半澤 取れないんです、それは。

秀作 いいな、これ。でか。

すずき おいしそう。

半澤 いろんな、あかつきとか、いろんな銘柄あったりします。おいしいですからね。

秀作 おいしそうだな、これ、取りたい。

半澤 いや、それはおじさんだよ。というわけで、届けてくれたのは、福島県復興シンボルキャラクター、キビタンです。

秀作 キビタン丸っこいね。手振ってる。手じゃないね、羽だね。羽振ってるね。

半澤 キビタンですよ。アンケートと引き換えに、帰りに加藤さんとキビタンからもらってください。

秀作 2人とも黄色いな、今日。なるほど。

半澤 消費者庁ブースのほうでも放射性物質のことや食品のことを紹介していますので、ぜひお立ち寄りください。最後までお付き合いいただき、誠にありがとうございました。

秀作 じゃあ最後にみんないくよ。せーの。あれま。

半澤 いや、誰もやってねえじゃねえか。どうもありがとうございました。